

ふれ愛キャンプ 2016—参加報告—

昨年度実施の「ふるさとふれあい公園」から「龍ヶ崎市森林公園」に戻したキャンプでした。森に囲まれた会場に障がい者の方を中心にお集まりいただき、「障がいのある人もない人もすべて平等という立場で、協働のキャンプを通してお互いのふれあい、理解を深めることを目的」として開催されました。

日時 平成 28 年 8 月 6 日（土）午前 11 時～7 日（日）午前 10 時 30 分閉会

場所 龍ヶ崎市森林公園

主催 龍ヶ崎市社会福祉協議会／龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会

例年同様、10 時に受け付けを開始し、開会セレモニーが 11 時に行われました。龍ヶ崎市社会福祉協議会会長・龍ヶ崎市市長より御挨拶を頂き、支援団体のご紹介が事務局からなされ、キャンプのプログラムがボランティア代表より発表されてスタートしました。

キャンプは大勢のボランティアに支えられて開催されますが、ジュニアボランティアや高校生ボランティアに加えて、流通経済大学の学生さんの協力で成り立っています。ロータリークラブはボランティア連絡協議会のメンバーとして携わっています。

写真の前半を紹介して報告とさせていただきます。



記念写真：今年は日陰で良かった



龍ヶ崎市市長あいさつ



運営委員長：日程説明

■ 龍ヶ崎中央ロータリークラブ奉仕プロジェクトのメイン活動が龍ヶ崎市社会福祉協議会主催のボランティアスクールへの支援活動として定着してきました。ボランティアとして参加しておられる各種団体の方々ともご一緒できています。

■ 10 月 16 日の日曜日には「ふれ愛広場 2016」が開催されます。ここには多くの団体が一斉に勢ぞろいします。障がい者と健常者が共にふれあう機会です。

■ 例年活動の一端を担っている龍ヶ崎中央 RC も、普段お世話しているジュニアや高校生のボランティアがこの日（ふれ愛キャンプ）も世話役になっている姿を拝見して、うれしく思いました。頑張れ!!

以上